

パラダイムシフトする世界と日本経済の未来図

— 分断が進む世界で、日本経済は何を乗り越え、どこに向かうのか —

講師：市川眞一氏

株式会社ストラテジック・
アソシエイツ・ジャパン 代表

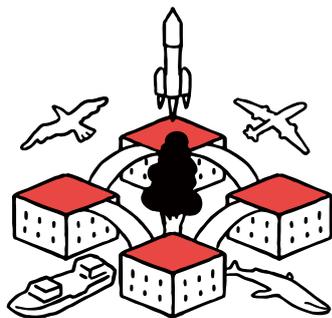
司会：大槻裕志

(株)現代経営技術研究所 所長

2026年3月16日(月)

15:00~17:00

Zoom によるオンライン開催



1975年にスタートした当検討会は第400回を迎えます。今回は市川眞一氏を講師にお迎えし、パラダイムシフトする世界と日本経済の未来図を検討します。

氏のお話をうかがい、世界のパラダイムシフトの根底にある力学を構造的に理解し、私たちが直面している常識破壊ともいえる現在の環境変化の本質を直視し、世界と日本の未来を展望します。

上記の展望を共有した上で、衆議院で圧倒的多数を制した現政権が掲げる「責任ある積極財政」「2年間食料品消費税ゼロ」等の政策効果をシミュレーションしていただきます。

最後に日本経済が何を乗り越え、どこに向かうのかについて氏の分析と構想をうかがい、討議を進めます。

皆様の是非のご参加をお勧めします。

- I. 世界のパラダイムシフトの本質とその構造的要因
- II. 「ルールに基づく国際秩序」から離脱する米中の覇権行動とEU、ミドルパワー国家群、グローバルサウスの対応
- III. 米国経済—トランプ関税、移民規制下の米国経済の現状と今後
- IV. 中国経済—止まらないデフレと先端をゆく産業競争力が生み出す対外政策
- V. 世界と日本の金利、為替、インフレ、株価の今後の動向
- VI. 現政権の政策展開から想定しうる日本経済のシナリオ
- VII. 日本企業はどのような行動を志向すべきか
- VIII. 講師提言と質疑応答

講師プロフィール

1987年4月和光証券入社。系列投資信託会社でファンドマネージャーなどを経て、1994年にクレディ・リヨネ証券にて調査部長兼ストラテジスト。2000年12月、クレディ・スイス・ファースト・ボストン証券（現クレディ・スイス証券）にてチーフ・ストラテジスト、後にチーフ・マーケット・ストラテジスト。

この間、内閣官房構造改革特区評価委員、資源エネルギー庁原子力国際展開検討小委員会委員、規制・制度改革推進委員会委員、行政刷新会議事業仕分け評価者（仕分け人）、財務省地震保険に関するプロジェクトチーム委員など公職を多数歴任。

著書に『政策論争のデタラメ』、『中国のジレンマ 日米のリスク』（いずれも新潮社）、『あなたはアベノミクスで幸せになれるか』（日本経済新聞出版社）、共著に『国際的マネーフローの研究』（中央経済社）など。

2011年6月よりテレビ東京『ワールド・ビジネス・サテライト(WBS)』レギュラー・コメンテーター。

市川眞一氏
(いちかわしんいち)